

鳥取大学医学部附属病院 皮膚科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における画像提供にご協力をお願いいたします。

2022年4月15日

「爪甲色素線条画像データセットの構築」に関する臨床研究に臨床画像の提供を行っています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。

倫理審査承認番号	5330(信州大学)
研究課題名	爪甲色素線条画像データセットの構築
所属(診療科等)	信州大学医学部皮膚科
研究責任者(職名)	皆川茜(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年8月31日
研究の意義、目的	爪甲色素線条の客観的指標の確立に関する学術的研究活動促進のために、爪甲色素線条のダーモスコープ画像のデータを収集、蓄積しデータセットを構築し、爪部悪性黒色腫の診断補助プログラム検証のための臨床性能試験に用いる。(臨床性能試験の詳細は研究計画書を別途作成予定)
対象となる患者さん	2007年1月1日以降に爪甲色素線条の拡大写真(ダーモスコープ写真という、カメラを皮膚に密着して撮影する特殊な写真)を撮影された方
利用する診療記録／検体	臨床画像、良悪性情報、生検の実施有無、生検実施年月日、性別、生年月日、部位、画像撮影年月日、撮影機器
他機関への試料・情報の提供方法	EDCシステム(電子的配信)および登録票に記載して提供します
研究方法	後ろ向きデータ収集
研究機関名	信州大学医学部皮膚科(責任者:皆川茜)
問い合わせ先(信州大学)	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:皆川茜
問い合わせ先(当院)	氏名(所属・職名): 吉田雄一(皮膚科・准教授) 電話:0859-38-6597

既存の画像や診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、信州大学皮膚科に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表します。また将来的に医療機器等の開発に用いることがあります。しかし、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

また収集する情報の精査過程において、カルテなどの診療情報を信州大学の本研究の担当者が閲覧させていただくことがあります。その場合も、個人情報の取り扱いには十分配慮し、外部に個人情報を持ち出すことはありません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

画像利用への不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。

不同意の場合には、当院皮膚科主治医までご連絡ください。